

広告

# ハンドルの重みは 命の重み

## 交通事故・飲酒運転ゼロに

公益財団法人 交通遺児育英会 会長 石橋 健一 氏

河北新報社 代表取締役社長 一力 雅彦 氏



プロフィール/1942年生まれ。北海道大学工学部卒業後、日新製鋼入社。製鉄所エネルギー技術課、本社人事部などを経て、96年交通遺児育英会会出向。事務局長、専務理事、理事長を経て2023年より現職。



プロフィール/1960年生まれ。河北新報社編集局長、代表取締役専務などを経て2005年から現職。宮城県仙台市出身。

公益財団法人交通遺児育英会は1969年の設立以来、自動車やバイクの事故で親が亡くなったり重度後遺障害を負ったりした子どもの支援を続けてきました。今日は宮城県の「飲酒運転根絶の日」。多賀城市で2005年5月22日、飲酒運転・信号無視の暴走車が横断歩道を渡っていた高校生の列に突っ込み、3人が死亡、15人が重軽傷を負った事故を契機に制定されました。交通遺児育英会の石橋健一会長と河北新報社の一力雅彦社長が、飲酒運転根絶や交通事故防止、交通遺児支援について語り合いました。

### 交通事故遺族の願いを形に 教育機会均等を目指して

交通遺児育英会の設立経緯と主な取り組みについてお聞かせください。

石橋 1960年代は高度成長とモータリゼーションで交通事故被害者が急増していました。遺児の母親たちの切なる願いである高校進学を支援しようという世論の盛り上がりで国会決議を経て設立されたのが交通遺児育英会です。多くの個人、法人、団体からの寄付に支えられ、56年間で5万8千人余に累計584億円を貸与（一部給付を含む）しました。主な事業として、①奨学金の無利子貸し付けと一部給付②修学支援金の給付③奨学生の指導・育成④学生寮「心塾®（こころじゅく）」の運営⑤無料出張講演の実施や小冊子配布などに取り組んでいます。

一力 今日5月22日は宮城県民が絶対に忘れてはいけない「飲酒運転根絶の日」です。友情を培うウオーカーという学校行事が一瞬にして凄惨な悪夢に変わった、絶対にあってはならない出来事が起きてから今日で20年になります。しかしながら、飲酒運転や交通事故は今も絶えません。

2024年に宮城県では前年比3件増の47件の死亡事故が発生し、前年と同じ47人が亡くなりました。また、飲酒運転事故は39件ありました。車の自動ブレーキなどの技術が進む一方、ドライバーの安全意識高揚の取り組みが依然として強く求められる現状があります。また、高齢者による事故が増えたり、交通手段や技術の進展による法改正が行われたりと、交通社会を取り巻く環境も時代とともに変化しています。

交通遺児育英会においては、交通遺児の夢や可能性を応援するという志を貫きながら、設立以来の56年という長きにわたり、教育機会均等と社会有用の人材育成に取り組み進んでこられた歩みをお伺いし、極めて意義深い活動に心から敬意を表したいと思います。

### 進学受験や資格試験補助 社会背景に合わせ支援拡大

交通遺児育英会の事業について詳しく教えてください。

石橋 変化への対応ということでは、奨学生や保護者との交流が原動力です。指導・育成の一環として、交通遺児家庭という同じ境遇の親子が参加する「高校奨学生と保護者のつどい」や、保護者向けの「語りカフェ」を開催し、当事者同士の悩みや夢を語り合い、励まし合う機会になっています。また、当会の事業改革への要望も生の声として多く寄せら

れます。例えば、上級学校への進学受給費用補助の見直しも、お母さん方の「これまでで足りていない」との切実な訴えがきっかけでした。

本年度からの新たな取り組みとして、検定・資格試験への補助を拡大します。以前からある英語検定試験への費用補助制度を「英語以外の資格にも広げてほしい」との要望があり、英語以外の外国語、簿記、IT（情報技術）、電気・機械、建築、土木などにも分野を広げ、19種類の試験を対象にしました。このほか、特に地方都市では就職に欠かせない自動車運転免許の取得費用補助も行っています。

近年の社会情勢変化への対応という点では、コロナ禍の際に学生はアルバイト先、親はパート先が事業縮小し、大変苦しい状況でしたが、当会としては5度にわたる支援金の給付を行いました。また、声を上げられずにいるヤングケアラーの問題に対応し、当会の奨学生に実態調査

講演を行っています。東京と関西の学生寮「心塾」の奨学生が交通遺児としての主にお母さん方が保護者としての事故被害体験をお話しします。自動車学校の教官研修会、運輸・タクシー会社、高校の交通安全講習など全国から要請があり、昨年は34回実施しました。講演記録をまとめた小冊子も制作し、交通遺児や保護者の苦勞や頑張りを多くの人に知っていただくきっかけになっています。第二集のタイトル「ハンドルの重みは命の重み」は、交通事故で夫を失ったあるお母さんの言葉が元になっています。

一力 交通事故の悲惨さ、飲酒運転の罪深さ、技術や法律の面での交通社会の変化は、報道機関としてこれからはしっかりと伝えていかなければなりません。また、地域社会への訴えかけとしては、宮城県警、宮城県、河北新報社の3者が14年に結んだ交通安全連携協定に基づき、県内の賛同企業・団体とともに「みやぎ交通死亡事故ゼロキャンペーン」に基づき啓発活動を進めています。20年前にあればと悲惨な事故があったにも関わらず、宮城県では東日本大震災の直前の11年1月にも、登校途中の高校生の列に飲酒運転の車が突っ込み、1人が亡くなり、2人が重軽傷を負う事故が起きました。社会全体が飲酒運転を絶対に許さないという意識が高まるように、さらに取り組みを強化していくつもりです。

啓発という意味では、新たな交通ルールへの周知徹底がまだまだ足りないと感じます。昨年11月の道交法改正で自転車の酒気帯び運転や走行中の携帯電話使用に罰則が新設されましたが、その後も電動キックボードの飲酒運転や人身事故が起



を行ったところ、11%が現にヤングケアラーの状態にあり、5%が介護経験を有していることが分かりました。行政への相談や支援制度の利用ができていない事例もあり、各地の異なる制度を当会でも調べて情報提供するなど、支援を強化しました。

一力 ヤングケアラーの問題は、誰に相談して良いか分からずにいるケースもある中で、奨学生の実情をくんだ対応に踏み出しているのは、それだけ交通遺児育英会と遺児家庭の信頼関係がしっかりしている証しと受け止めました。

### 交通ルールの周知徹底 社会全体で飲酒運転根絶を

安全な交通社会の実現に向けた取り組みを伺います。

石橋 ドライバーの安全意識の向上、交通事故減少への寄与を目的に無料出張

### 夢を大切に、恩返しできる大人を目指す

#### 奨学金の利用者の声

仙台市 高橋 安久里 さん 大学2年

中学1年の秋に父が亡くなりました。私は4人きょうだいの3番目で、「この先どうなるのか」という不安な気持ちになったことを覚えています。私は小学校入学前から水泳を続けていて、水泳部のある高校に進みたかったのですが、その学校は私立です。経済的に大丈夫かと心配する私を、母は「希望の進路を大切にしないさ」と励ましてくれました。

そんな母に自分ができることを考え、公務員の就職に強い大学へ進みました。目標は消防士。1年の冬に防災士の資格を得ました。この先も各地で起きると予想されている地震や災害の時に、他人の役に立てる存在になりたいと思っています。幼いころ身体が弱かった私に水泳を勧め

めたのは父です。高校総体には届きませんでしたが、今も大学選手権を目標に水泳を続けていられるのは、さまざまな支えがあってのことです。部活、授業、アルバイトと、日々忙しい大学生活ですが、卒業までにトライアスロンの大会に出たいと思っています。父がトライアスロンをやっていたことを母から聞き、自分もやってみたいと思ったのです。

部活が忙しく、交通遺児育英会の交流行事に行けなかった一言。これから制度利用を考えている皆さんは、どうか自分の夢や目標を大切に、積極的に制度を生かしてください。私も、奨学金だけでなく、特に地方での就職には欠かせない自動車運転免許取得費用補助を活用しました。お世話になった分、恩返しできる大人を目指します。

きています。危険運転致死傷罪の厳罰化も進むでしょう。交通社会の一員として「知らなかったでは済まされない」のが交通ルールです。私自身も学び続けたいですし、お話しにあった「ハンドルの重みは命の重み」との言葉をしっかりと胸に刻みたいと思います。

（進行役は山ゆみ河北新報社取締役営業局長）

### 奨学生への修学支援金、補助金を大幅に拡大

在学中に取得することができ、進学・就職などに有利な各種資格の取得費用補助について、奨学生や保護者からの要望を受け、2025年（令和7年）4月1日から大幅に拡大しました。

分類	主催	試験名称	概要	種類	主催	試験名称	概要
簿記	日本商工会議所	日商簿記検定試験	1級、2級、3級、初級	フランス語	(公財)フランス語教育振興協会	実用フランス語技能検定試験(仏検)	1級、準1級、2級、準2級、3級、4級、5級・年2回
IT	マイクロソフト	マイクロソフト オフィススペシャリスト(MOS)	上級レベル(エキスパート)	ドイツ語	(公財)ドイツ語学文学振興会	ドイツ語技能検定試験(独検)	1級、準1級、2級、3級、4級、5級・年1回
建築・土木	(一財)不動産適正取引推進機構	宅地建物取引士(宅建)		スペイン語	(公財)日本スペイン協会	スペイン語技能検定	1級、2級、3級、4級、5級、6級・年1~2回
その他	(公社)調理技術技能センター	調理師試験		中国語	(一財)日本中国語検定協会	中国語検定試験(中検)	1級、準1級、2級、3級、4級、準4級・年3回

上記をはじめ、医療系、IT系、電気・機械、建築・土木、ファイナンシャルプランナー技能試験など、各分野の主要な19の資格を補助対象として拡大。受験回数、金額に上限を設けず全額給付。

英語検定試験補助のほか、上表フランス語、ドイツ語、スペイン語、中国語、韓国語、ロシア語、イタリア語の7言語(13検定対象)を追加(上記は一例)。受験回数や費用に上限は設けず全額給付。

## 今日5月22日は宮城県「飲酒運転根絶の日」です。

### 交通事故ゼロ、飲酒運転ゼロを目指して、無料出張講演を行っています。

交通遺児や保護者の方の体験を視聴いただくことは、交通安全の大切さを実感する絶好の機会となります。ぜひ、お問合せください。

交通遺児育英会は、50年以上にわたり、保護者が交通事故で亡くなったり、重度の後遺障がいのため、経済的に修学が困難になった子どもたちに、高校や大学・専門学校などへの進学を支援し続けています。修学を終えると、社会に役立つ人材として羽ばたいていきます。私たちの活動は大きく5つの事業で成り立っています。

- ①奨学金の無利子貸与(一部給付)
- ②奨学生の指導および育成と交流
- ③学生寮「心塾®(こころじゅく)」の運営
- ④修学支援金の給付
- ⑤交通安全推進運動への協賛・協力、無料出張講演等



私は、進学の夢をあきらめない。

公益財団法人 交通遺児育英会

募金課 ☎ 0120-521285 (平日9:00~17:30)

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-1 平河町ビル3階

交通遺児育英会 検索

bokinka@kotsuiji.com

